

病害虫発生予察情報

11 月月報

平成 20 年 12 月 15 日
東京都病害虫防除所

1 気象概況

2008 年 11 月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		本年	平年比(%)	本年	平年比(%)
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差				
上旬	18.0	0.2	8.8	0.0	13.0	-0.1	1.0	3	37.0	70
中旬	16.6	0.5	8.1	1.4	12.4	1.2	3.0	12	51.9	109
下旬	14.1	0.1	4.5	-0.2	9.2	0.0	73.5	190	62.2	119
平均	16.2	0.2	7.2	0.5	11.6	0.4				
合計							77.5	83	151	98

1) 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

2) 平年差(比)：準平年値(1979～2000年の平均値)からの差(比)

◎気 温：上・下旬は平年並で、中旬はやや高かった。

◎降 水 量：上・中旬はかなり少なく、下旬は多かった。

◎日照時間：上旬は少なく、中・下旬はやや多かった。

<天候概況>

上旬：高気圧と低気圧が交互に通過したため数日の周期で天気に変化したが、7日以降は日本の南に前線が停滞したため、曇りや雨となった。

中旬：高気圧と低気圧が日本付近を交互に通過したため、数日の周期で天気に変化したが、17日以降は冬型の気圧配置となり概ね晴れた。

下旬：24～25日と27～28日は関東南岸を通過する低気圧により雨となり、特に24日は大雨となった。その他の日は冬型の気圧配置や移動性高気圧に覆われ、概ね晴れた。

2 作物生育概況

(1)野菜

果菜類：促成イチゴは収穫が始まったところもあり、順調な生育をしている。

葉根菜類：キャベツ、ハクサイは天候も安定したため、生育も良好で、順調である。ブロッコリーは花雷の肥大が早く、小花がやや大きい傾向にある。コマツナ、ホウレンソウは一部で下旬の低温で寒害をうけた地域もあるが、概ね順調である。ダイコン、ニンジン、カブも順調に生育している。

イモ類：サトイモはイモの肥大もよく順調である。

3 病害虫の発生概況

(1)野菜の病害虫

トマト(施設・抑制)

灰色かび病	< やや多 >	発生はやや多かった。
葉かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
うどんこ病	< 並 >	発生は平年並であった。
疫病	< やや多 >	発生はやや多かった。
オンシツコナジラミ	< 並 >	発生は平年並であった。
タバココナジラミ	< 並 >	発生は平年並であった。
ハモグリバエ類	< 並 >	発生は平年並であった。

キュウリ(施設)

うどんこ病	< 並 >	発生は平年並であった。
べと病	< やや多 >	発生はやや多かった。

キャベツ・カリフラワー・ブロッコリー

黒腐病	< やや多 >	発生はやや多かった。
軟腐病	< やや多 >	発生はやや多かった。
株腐病	< やや多 >	発生はやや多かった。
菌核病	< やや多 >	発生はやや多かった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
オオタバコガ	< 並 >	発生は平年並であった。
ヨトウガ類	< 並 >	発生は平年並であった。

コマツナ

白さび病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。

ダイコン・ハクサイ

軟腐病	< やや多 >	発生はやや多かった。
モザイク病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
カブラハバチ	< 少 >	発生は少なかった。

ハウレンソウ

べと病	< 少 >	発生は少なかった。
立枯病	< 並 >	発生は平年並であった。
アザミウマ類	< 並 >	発生は平年並であった。
シロオビノメイガ	< 並 >	発生は平年並であった。

ネギ

黒斑病	< 並 >	発生は平年並であった。
さび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ネギアザミウマ	< 並 >	発生は平年並であった。
ネギハモグリバエ	< 並 >	発生は平年並であった。
ネギアブラムシ	< 少 >	発生は少なかった。

イチゴ

うどんこ病	< やや多 >	発生はやや多かった
灰色かび病	< 少 >	発生は少なかった。
炭疽病	< 並 >	発生は平年並であった。
ハダニ類	< 並 >	発生は平年並であった。
アブラムシ類	< 並 >	発生は平年並であった。
アザミウマ類	< 並 >	発生は平年並であった。

野菜共通の病害虫

ハスモンヨトウ	< 並 >	発生は平年並であった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ヤサイゾウムシ	< 少 >	発生は少なかった。

(2)花きの病害虫

シクラメン

灰色かび病	< やや多 >	発生はやや多かった。
シクラメンホコリダニ	< 少 >	発生は少なかった。

スマレ類

灰色かび病	< 少 >	発生は少なかった。
黒かび病	< やや多 >	発生はやや多かった。
うどんこ病	< やや多 >	発生はやや多かった。

キク

黒さび病	< 並 >	発生は平年並であった。
------	-------	-------------

花き共通

タバコガ類	< 少 >	発生は少なかった。
-------	-------	-----------

(3)植木の病害虫

特記事項なし

(4)島しょの病害虫

八丈島：アシタバでカタツムリ類およびウドノメイガの発生が多かった。
 レザーファンでヨトウムシおよびハスモンヨトウの発生が多かった。
 フェニックス・ロベレニーでクワゴマダラヒトリの発生が多かった。
 サンダーソニアで立枯病の発生が多かった。
 野菜類全般でカタツムリ類の発生が多かった。
 キャベツ（苗）でコナガの発生が多かった。

4 ミバエ類等侵入警戒調査

設置場所	設置日	調査日	誘殺数	
			チチュウカイ ミバエ	ウリミバエ ミカンコミバエ
築地市場	11月10日	12月9日	0	0
大田市場	11月10日	12月9日	0	0
板橋市場	11月10日	12月9日	0	0
淀橋市場	11月10日	12月9日	0	0
足立青果市場	11月10日	12月9日	0	0
小平青果市場	11月10日	12月4日	0	0
八王子北野市場	11月10日	12月4日	0	0
昭島市場	11月10日	12月4日	0	0
国立市場	11月10日	12月4日	0	0
東久留米市場	11月10日	12月4日	0	0

テレフォンサービス

042(525)8407

インターネットの防除所ホームページ

<http://www.jppn.ne.jp/tokyo>

病害虫の発生予察情報, 発生状況, 防除方法
などをお知らせしています。